

第21回川崎STI研究会

最終回
現地開催

謹啓 新春の候、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さてこの度、下記の通り『第21回川崎STI研究会』を開催することとなりました。ご多忙の折とは存じますが、今回で最終回となりますので、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

日時：2026年3月14日(土) 16:00 ~ 18:30

《現地開催会場》 ※現地開催のみとなります。

ステーションコンファレンス川崎

〒212-0014

神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5

カワサキデルタ JR川崎タワーオフィス棟3階



プログラム

総合司会

よしかわ耳鼻咽喉科・眼科 院長 吉川 琢磨 先生

企業Info

AQスキンソリューションズジャパン 株式会社
アボット ダイアグノスティクス メディカル 株式会社

講演1 性感染症診療アップデート【実務編】

— マイコプラズマ、DoxyPEP、梅毒ペニシリン治療
治療後再検査の実際と

アフタービルプロジェクトから見えるSTI感染動向 —

座長：ベルズレディースクリニック 院長 鈴木 真 先生

演者：ウイメンズクリニックかみむら 院長 上村 茂仁 先生



鈴木 真先生



吉川 琢磨先生



上村 茂仁先生



栗野 嘉弘先生



渡會 睦子先生

講演2 現代の子どもたちと性感染症のリスク

座長：帝京溝口病院 皮膚科教授 栗野 嘉弘 先生

演者：東京医療保健大学 教授 渡會 睦子 先生

閉会の挨拶

プライベートケアクリニック東京院 名誉院長 尾上 泰彦 先生



尾上 泰彦先生

共催：川崎STI研究会

AQスキンソリューションズジャパン株式会社

アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社



Sex Solutions

会場参加のお申し込みについて

現地参加に事前の登録をお願い致します。

yoshikawa-ent@nifty.com

事前登録および事前入金必須

※参加費 3,000円

振込先：三井住友銀行 田園調布支店
普通口座 1577820
(名義人：川崎STI研究会 会計 吉川 琢磨)

(領収証の発行は致しません。金融機関への振込明細書をもって
領収書の発行と代えさせていただきます。)

【お問い合わせ先】

TEL：044(520)3311 FAX：044(520)3317
メールアドレス：yoshikawa-ent@nifty.com

川崎STI研究会 代表世話人 尾上 泰彦 (プライベートケアクリニック東京)
世話人 吉川 琢磨 (よしかわ耳鼻咽喉科・眼科)
鈴木 真 (ベルズレディースクリニック)
栗野 嘉弘 (帝京大学医学部附属溝口病院)
清 佳浩 (帝京大学医学部附属溝口病院)

共催：川崎STI研究会
AQスキンソリューションズジャパン株式会社
アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社



略歴

上村 茂仁 (かみむら しげひと)
ウイメンズクリニック・かみむら 院長
産婦人科医・医学博士



1959年3月15日、高知県高知市生まれ。
私立土佐高等学校卒業後、1984年川崎医科大学医学部卒業。
岡山大学医学部産婦人科に入局し、愛媛県立中央病院、国立岩国病院(現・岩国医療センター)などで臨床研修を行う。

1991年、胎児のトリプトファン代謝に関する研究により医学博士号を取得。
1992年より米国セントルイスのワシントン大学医学部腎臓内科に4年間留学し、胎児および活性型ビタミンDアナログに関する基礎研究に従事。

帰国後、岡山大学医学部産婦人科にて助手・講師を歴任。
2002年より「ベリネイト母と子の病院」副院長、2003年より同サテライトクリニック院長を務め、2004年に岡山市にウイメンズクリニック・かみむらを開設、現在に至る。

主な活動・専門分野

産婦人科医として20年以上にわたり地域医療に携わるとともに、若年層支援、性感染症(STI)診療、緊急避妊、包括的性教育をライフワークとしている。

- ・年間120校以上の中学・高校・大学で包括的性教育講演を継続的に実施
- ・岡山SRH研究会を2000年に設立、代表として活動
 - ↳ 2020年に学生部を発足
 - ↳ 大学生による性教育・啓発活動を支援
 - ↳ 若者が「伝える側」に育つ仕組みをつくり、未来の性教育者・支援者の育成に取り組む
- ・岡山アフタービルプロジェクト代表
 - ↳ 県内40か所以上の薬局と連携
 - ↳ オンライン診療を活用した迅速・秘密厳守の緊急避妊支援体制を構築
 - ↳ 性被害や経済的困難を抱える若年女性への無償支援も実施
- ・マイコプラズマ、梅毒、淋病、クラミジアなど性感染症の診療・研究・学会発表
- ・性被害、DV、リストカット、妊娠不安など、心の問題を抱える若年層への24時間体制の医療・相談支援
- ・YouTube「かみちゃんねる」やSNSを通じ、若者に届く言葉で性教育・思春期支援 を発信

学会・役職・所属

- ・日本産科婦人科学会 専門医
- ・日本性感染症学会 評議員・中国四国支部 副支部長
- ・日本SRH学会 会員
- ・日本思春期学会 功労会員
- ・岡山SRH研究会 代表
- ・岡山SRH研究会 学生部 顧問
- ・岡山アフタービルプロジェクト 代表
- ・岡山子宮頸がんゼロプロジェクト 代表

著書・執筆

- ・『恋するきみたちへ。—ちっちゃい先生からのメッセージ』(ふくろう出版)
- ・『学校では教えてくれない〈本当の性教育〉～誰も傷つけないための知識～』
- ・『中高生からのライフ&セックスサバイバルガイド』(日本評論社・共著)
- ・『中高生のためのメンタル系サバイバルガイド』(日本評論社・共著)

メッセージ

「医療と教育をつなぐ人」として、
知識を与えるだけでなく、若者が自分で考え、選び、守れるようになることを大切にしながら、診療・研究・教育・社会活動を続けている。

共催：川崎STI研究会

AQスキンソリューションズジャパン株式会社

アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社



略歴1

渡會睦子（わたらい むつこ）
東京医療保健大学 教授



所属

東京医療保健大学 教授
東京医療保健大学 医療保健学部 教授
同 地域健康づくり研究・教育センター センター長
東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 教授
一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会 代表理事

資格

健康科学博士 保健師 看護師 養護教諭 第一種衛生管理者
学会認定資格
日本公衆衛生学会 認定専門家 日本性感染症学会 認定士
日本思春期学会 思春期学研究認定者 日本思春期学会 性教育認定講師
日本性科学学会 認定セックス・セラピスト 性の健康医学財団 性の健康カウンセラー

学歴

1994年3月 宮城県総合衛生学院 公衆衛生看護学科 卒業
2000年3月 明星大学 人文学部 心理教育学科 卒業
2003年3月 宮城大学大学院 看護学研究科 修了
2005年-2008年 東京大学 医学部 医学科 研究生
2016年3月 首都大学東京大学院 人間健康科学学科 博士後期課程 修了

職歴

1994年4月～ 山形県入庁 酒田保健所 保健予防課 保健師 精神保健福祉
1996年4月～ 山形保健所 保健予防課 保健師 感染症・性感染症・難病
2001年4月～ 山形県立保健医療大学 助手 地域看護学・感染看護学
2005年4月1日～ 東京医療保健大学 医療保健学部 講師 公衆衛生看護学
2009年10月1日～ 東京医療保健大学 医療保健学部
東京医療保健大学 大学院 医療保健学研究科 准教授 公衆衛生看護学
2018年4月1日～ 東京医療保健大学 医療保健学部
東京医療保健大学 大学院 医療保健学研究科 教授 公衆衛生看護学

活動団体設立歴

1997-2009年 HIV/AIDSを担当する保健師の会 代表
1999-2009年 Peer Network Yamagata(PNY ぴにい) 代表
2009年4月～ 一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会 設立 代表理事

○運営内容

- ・ HIV/エイズ・性感染症における学校教育教材の開発・普及
- ・ 繁華街等での予防啓発活動
- ・ 小・中・高等学校・大学、児童養護施設等での教育
- ・ 東日本大震災における保健師派遣
- ・ 人材育成 等の公衆衛生活動を展開

○保健行政受託 運営内容

2022年～東京都 保健医療局 感染症対策部より受託
東京都エイズ啓発拠点ふぉー・ていー
エイズ・ピア・エデュケーション事業・エイズ啓発拠点事業
2024年8月～新宿区より受託
性感染症普及啓発アウトリーチ型支援事業
新宿区 動く性感染症保健室（新宿区歌舞伎町トー横・路上売春等アウトリーチ）

共催：川崎STI研究会

AQスキンソリューションズジャパン株式会社

アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社



略歴2

賞 罰

2004年6月6日 ベンチャークラブアメリカ マエ・カーベル賞日本リジョン賞 受賞
2004年7月10日 ベンチャークラブアメリカ マエ・カーベル賞山形クラブ賞 受賞
2004年7月10日 VENTURE CLUB AMERICA 2004 MAE CARVELL AWARD 受賞
2004年7月23日 日本青年会議所 人間力大賞 会頭特別賞 受賞
2006年7月21日 日本青年会議所 人間力大賞 厚生労働大臣奨励賞 受賞
2011年10月12日 性の健康医学財団 性感染症分野論文賞 受賞
2013年3月11日 厚生労働大臣感謝状 被災地支援に対して 感謝状 一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会
2015年12月5日 日本性感染症学会 学会奨励賞 受賞
2016年9月21日 東京医療保健大学 教育表彰 受賞
2019年11月7日 母子保健家族計画事業功労者 日本家族計画協会会長表彰 受賞
2022年10月27日 母子保健家族計画事業功労者 厚生労働大臣表彰 受賞

学会における活動

日本性感染症学会 監事・認定制度委員 日本思春期学会 理事
日本環境感染学会 評議員 日本公衆衛生学会 代議員 等

研究内容

【厚生労働省 エイズ対策政策研究事業】

- ・代表【厚生労働省新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業】保健所等における性感染症の検査体制の改善と性産業を含むハイリスク層に向けた効果的な受検勧奨のための研究
- ・HIV検査受検勧奨に関する研究・HIV郵送検査の在り方とその有効活用に関する研究
- ・HIV検査の受検勧奨のための性産業の事業者及び従事者に関する研究・男性同性間のHIV感染予防対策とその介入効果の評価に関する研究
- ・性感染症に関する特定感染症予防指針に基づく対策の推進に関する研究 等

【文部科学省 科学研究費助成事業】

- ・代表 基盤研究(B) 保健・学校・地域連携型児童養護施設の人生を豊かに育むための教育・連携システムの開発
- ・代表 基盤研究(C) 特別支援学校・児童養護施設における性問題予防教材の開発と普及に関する研究
- ・代表 基盤研究(C) 保健・学校行政協働型の性・自殺・加虐行為等の思春期問題予防地域システムの開発
- ・代表 若手研究(B) 『生きるための心の教育（性教育）』を用いた若年層の性問題予防地域システムの開発
- ・代表 基盤研究(C) 高齢者在宅ケアにおける感染予防に関する細菌学的研究 等

社会における活動

JICA 中華人民共和国 国家人口和计划生育委员会 : 専門家

性の健康医学財団 : 常任理事

東京都 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止 : アドバイザー

福島県いわき市いのちを育む教育推進協議会 : アドバイザー・講師

宮城県仙台市・横浜市泉区・高知県須崎市 嬰兒殺事件後の保健計画・実施策定・世田谷区保健所 思春期精神保健 : アドバイザー・対策委員・講師 等々

○講演 :

子ども家庭庁・国立保健医療科学院・都道府県・保健所等における研修会や、教育委員会、小中高校・住民向け・子ども向け研修会等の講師は、通算回数2500回を超えている。

○学校・保健行政計画支援・教材提供等 :

文部科学省学習指導要領（全科目）の分析・教材出版や、学校・保健行政との保健計画・講演等の取り組みを実践してきた。取り組みの結果、山形県の性感染症や、10代の人工妊娠中絶率の全国3位から46位への低下がみられ、その評価研究等も研究にて証明を行った。保健所の検査体制、郵送検査に関する研究、性風俗実態調査や風俗向け研修会等を重ね、それらを経て、現在は、様々な都道府県の学校・保健行政計画支援・教材提供に関わっている。

共催：川崎STI研究会

AQスキンソリューションズジャパン株式会社

アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社

